

H29年度中（H29年4月～H30年3月）における研究等活動状況

著書			
著者名	書名	出版社	発行年月（西暦） 共著の場合は担当頁
吉田雅彦	仏壇公正競争規約に関するの 業界・消費者アンケート 調査報告書	株式会社宗教工芸社	2018年2月15日
入谷貴夫	現代地域政策学－動態的で 補完的な内発的発展の創造－ （全366ページ）	法律文化社	2017年12月
熊野稔	東日本大震災合同調査報告 建築編9 社会システム 集落計画 共著 第3章 集落社会の被災と復興 支援ネットワーク 3.2.3 「道の駅」の被災と支援、 防災機能強化の方向性	日本建築学会 丸善出版	pp321～336 2017年5月
熊野稔	教科書「道の駅」	全国道の駅連絡会	pp32～34 pp130～147、 179～182 2017年7月
熊野稔	建築法規用教材 2018	日本建築学会 丸善	pp90～124 pp139-151 pp172-178 2018年2月
根岸裕孝	実践コミュニティの形成：宮崎文 化本舗のネットワークと熊本宮原 の子ども記者クラブ（所収辻哲夫 監修 田城孝雄・内田要編 まちづくりとしての地域 包括ケアシステム 持続可能な 地域共生社会を目指して）	東京大学出版会	2017年12月 pp.195-212.
Jeongsoo Yu, Shuoyao Wang, Kosuke Toshiki, Kevin Roy B Serrona, Gengyao Fan, Baatar Erdenedalai	Latest Trends and New Challenges in End-of-Life Vehicle Recycling, in: R M Harrison, R E Hester. (Eds.), Environmental Impact of Road Vehicles: Past, Present and Future.	Royal Society of Chemistry, London	Jun 2017 174-213

論文（査読有り）			
著者名	論文題名	学術誌名・論文集名	巻・号・頁 年月日（西暦）
吉田 雅彦	日本における中堅・中小企業の オープンイノベーションとその 支援組織の考察－人的 ネットワークの観点から－	専修大学学術機関 リポジトリ （学位論文）	2018年3月
MINORU KUMANO, TSUTOMU ITO, and TAKAO ITO	A Determinants Analysis of the Michinoeki in Japan	International Journal of Economics and Management Systems	ISSN: 2367-8925 PP287～291 Volume 2, 2017

H29 年度中（H 29 年 4 月～H 30 年 3 月）における研究等活動状況

MINORU KUMANO, TakaolTOU Toru HIRAOKA, Hirofumi NONAKA	Discovering Successful Determinants of Efficiency of MICHINOEKI in Chugoku Area.	Proceedings of ICAROB2018 (International Conference on Artificial Life and Robotics) Advanced Regional Engineering session	PP352～354 2018,2,2
Toru Hiraoka, Shiori Nishimura, Hirofumi Nonaka, Minoru Kumano	Relationship Analysis on the Number of Customers of Mitinoeki in Kyushu Region	Same as above	PP355～358 2018,2,2
Elisa Claire Alemán Carreón, Hirofumi Nonaka, Toru Hiraoka, Minoru Kumano, Takao Ito, Masaharu Hirota	Emotional Contribution Analysis of Online Reviews	Same as above	PP359～362 2018,2,2
平岡透, 野中尋史, 熊野稔	九州地方を事例とした地域に おける道の駅への立ち寄り率 の分析	日本写真測量学会誌 写真測量とリモート センシング 査読論文 VOL.56, NO.4	pp.133-136, 2017 年 4 月
平岡透, 野中尋史, 伊藤孝夫, 熊野稔	九州地方における道の駅の 集客数と土地利用の相関分析	日本写真測量学会誌 写真測量とリモート センシング 査読論文 VOL.57, NO.1, 2018	pp.29-33 2018 年 3 月
撫年浩, 齋藤邦彦, 金田修一, 鈴木英敏	超音波診断装置による黒毛和種 去勢牛の第 13 胸椎上 サーロインの脂肪交雑の測定	肉用牛研究会報	103・1・pp27-31・ 2017
丹生晃隆	ビジネスインキュベーション 施設のパフォーマンス評価 —入居企業のデータを基にした 探索的研究—	実践経営学会機関誌 「実践経営」	54 号、7-16 頁、2017
内藤博敬, 戸敷浩介, 劉庭秀, Erdenedalai Baatar, Buyantogtokh Choiijilsuren, Javzandolgor Tserendorj, Bolorchuluun Shukhee, 谷幸則	モンゴル国 Ulan Bator 市周辺の遊牧家畜に対する 鉛汚染調査	環境科学会誌	30 (4) 274-281, 2017
井上果子	山間地の伝統文化継承に見る 新たな農村文化担い手の形 高千穂郷・椎葉山地域における 神楽継承の事例研究	農村計画学会誌	36 巻 375 - 382 頁 2017 年 11 月

論文（査読なし）			
著者名	論文題名	学術誌名・論文集名	巻・号・頁 年月日（西暦）
吉田雅彦	中小企業の産学官連携の人的ネットワーク ー宮崎と岩手の事例からー	専修 経済学論集	52巻1号 pp.25～38 2017年7月14日
吉田 雅彦	地域とグローバル人材の育成/ 実社会のニーズからバック ワード設計で	『主体的学び』	5号 pp. 124～139 2017年12月20日
入谷貴夫	地域公開シンポジウム成長志向 から豊かなまちづくりへ 人口減少時代における地域経済 のあり方：新しい国土計画への 地方からの提言 in 宮崎 (第28回大会特集)	地域経済学研究 (日本地域経済学会)	(33)、64-67ページ、 2017年8月
田村正文 谷田貝孝	人口減少地域における交通・ 物流の企業間連携について - 宮崎交通の客貨混載便 (西都市 - 西米良間の路線) の事例を基に -	八戸学院大学紀要第	56号 (2018年3月刊)
熊野稔 波出石誠 平岡透 安高尚毅 鷲永司	コンパクトシティを目指す 地方都市の施策と手法について	平成29年度日本建築 学会大会 都市計画 研究協議会「コンパク トシティの政策・計画 からデザインへ」 資料論文集	pp75～78 2017年9月
熊野稔 波出石誠 平岡透	地方都市における気候、廃棄物 及び廃校等の地域資源を活用 した地域活性化施策について	自治研山口88号	自治研山口88号 PP3-13 2017年12月
伊藤 孝夫 伊藤 勉 熊野 稔	山口県における道の駅の 効率の比較研究	自治研山口88号	自治研山口88号 PP14-31 2017年12月
金岡保之	ICTを活用した宮崎の魅力 発信の研究 ～インバウンド旅行者の為の 総合パッケージモデル構想～	実践経営学会機関誌 第55号	2017年7月17日寄稿
金岡保之	A Study of the Accomplishments of the Cross Cultural College Program ～ Case study on the Core Subjects Global Career Seminar, Global Internship ～	宮崎大学地域資源創成 学部紀要第一号	2018年2月5日寄稿
丹生晃隆	日本のビジネスインキューベ ーション施設における構造的 課題に関する研究	実践経営学会 「実践経営学研究」	No.9、75-84、2017

H29 年度中（H 29 年 4 月～H 30 年 3 月）における研究等活動状況

Kosuke Toshiki, Hirotaka Naitou, Jeongsoo Yu, Erdenedalai Baatar, Tserendorj Javzandolgor, Choijsilsuren Buyantogtokh	A survey on lead contamination of soils around a lead acid battery refinery in Mongolia	10th Asian Automotive Environmental Forum Guidebook	10, 200-206
Hirotaka Naitou, Kosuke Toshiki, Jeongsoo Yu, Erdenedalai Baatar, Choijsilsuren Buyantogtokh, Tserendorj Javzandolgor, Bolorchuluun Shukhee, Yukinori Tani, Shouyao Wang	A survey on lead contamination of soils around a lead acid battery refinery in Mongolia	10th Asian Automotive Environmental Forum Guidebook	10, 200-206
Jeongsoo Yu, Shouyao Wang, Kosuke Toshiki, Hirotaka Naitou, Kevin Roy B. Serrona	Past, Present and Future of ELV Recycling in Japan: Experience and Emerging Issues	10th Asian Automotive Environmental Forum Guidebook	10, 51-66, 2017
Shouyao Wang, Jeongsoo Yu, Kosuke Toshiki, Hirotaka Naitou	The Rapid Spread of Next- Generation Vehicle and Facing Challenges	10th Asian Automotive Environmental Forum Guidebook	10, 207-210, 2017
丸山亜子	宮崎における最低賃金の新動向	宮崎大学教育学部 紀要社会科学	90号 2018年3月 掲載予定
丸山亜子・足立文美恵・ 井上果子	宮崎における「マタニティ ハラスメント」の動向 ー労働局雇用環境・均等室の 聞き取り調査をもとにー	宮崎大学地域資源 創成学部紀要	1号 2018年3月 掲載予定
Shouyao Wang, Jeongsoo Yu, Kosuke Toshiki, Hirotaka Naitou	The Rapid Spread of Next- Generation Vehicle and Facing Challenges	10th Asian Automotive Environmental Forum Guidebook	10, 207-210, 2017

総説・論説			
著者名	論文・報告題名	学術誌名・論文集名	巻・号・頁 年月日（西暦）
熊野稔	宮崎学園都市と宮崎大学	都市計画 330 号	都市計画学会誌 2018.1月号 PP.7
熊野稔	人口減少時代に持続していく 自治体の知恵と自治研活動	自治研山口 88 号	自治研山口 88 号 巻頭言 PP.2
井上果子	「国際」「地域」を宮崎で	JICA エキスパート みやざき	19・20号 8-10 頁 2017年7月

井上果子	双方向型日越大学間さくらロータス国際プログラムの実施	文教ニュース	2456号 58-59頁 2017年8月
山路永司、井上果子	ベトナムにおけるSRI農法 －農民組織による 有機SRI稲作の実践－	ARDEC日本水土 総合研究所	第57号 20-24頁 2017年12月
根岸裕孝	平成29年度宮崎県予算と 県政の課題	『みやざき研究所だより』 (宮崎県地方自治 問題研究所) 86:1-3	2017年4月
根岸裕孝 書評 中藤康俊 著	書評 中藤康俊 著 過疎地域再生の戦略 地方創生から地方再成へ	『経済』267: 96-97	2017年12月

学会・研究会発表			
発表者名	講演題目名	研究会等名	年月日(西暦)
ASAD Ahmad Tamim, Chikashi DEGUCHI	Applicability of Land Readjustment Replotting System to the Rehabilitation of the Informal Settlements in Jalalabad City, Afghanistan	2017 International Conference of Asian-Pacific Planning Societies	2017年8月24日
JAROT Trihatmoko, Chikashi DEGUCHI, PRADONO	Ecotourism and The Financial Problems Found in Indonesia's Aketajawe Lolobata National Park	平成29年度土木学会 西部支部研究発表会	2018年3月3日
小俣直也, 梶田佳孝, 出口近士, 吉武哲信	口蹄疫発生時の消毒槽における 車両消毒の効率化に関する研究	土木学会関東支部 第44回関東支部 技術研究発表会	2018年3月7日
撫年浩、齋藤邦彦、 金田修一、鈴木英敏	黒毛和種、日本短角種、褐毛和 種の哺育育成方法の違いが枝肉 切開面画像情報に及ぼす影響	日本畜産学会 第124回大会	2018年3月28日
入谷貴夫	現代地域政策の課題 －都道府県役割を中心に－	国際公共経済学会 第32回研究大会 (立教大学)	2017年12月10日
波出石誠・熊野稔	過疎地域での地域再生に資する 廃校の民間活用に関する研究 三好市、養父市を事例として	2017年度日本建築 学会大会 部門：都市計画	2017年9月3日
MINORU KUMANO, Takao ITOU	A Determinants Analysis of the Michinoeki in Japan	ENVIRONMENTAL, GEOLOGICAL and BIOLOGICAL SCIENCES 5th International Conference on Integrated Systems and Management for Energy, Development, Environment and Health (ISMAEDEL '17)	Bern, Switzerland, November 17-19, 2017

H29 年度中（H 29 年 4 月～H 30 年 3 月）における研究等活動状況

Minoru KUMANO , Takao ITOU, Toru HIRAOKA, Hirofumi NONAKA	Discovering Successful Determinants of Efficiency of MICHINOEKI in Chugoku Area.	ICAROB2018 (International Conference on Artificial Life and Robotics) Advanced Regional Engineering session	Beppu City 2018.2.2
Toru Hiraoka, Shiori Nishimura, Hirofumi Nonaka, Minoru Kumano	Relationship Analysis on the Number of Customers of Mitinoeki in Kyushu Region	ICAROB2018 (International Conference on Artificial Life and Robotics) Advanced Regional Engineering session	Beppu City 2018.2.2
Elisa Claire Alemán Carreón, Hirofumi Nonaka, Toru Hiraoka, Minoru Kumano, Takao Ito, Masaharu Hirota	Emotional Contribution Analysis of Online Reviews	ICAROB2018 (International Conference on Artificial Life and Robotics) Advanced Regional Engineering session	Beppu City 2018.2.2
村上ひとみ、熊野 稔、 阿部 郁男、野崎 紘平	津波避難ビルの地理的分布と 避難先・移動手段の課題を 考える 一宮崎市の事例一	日本建築学会中国支部 研究発表会 2017 年度	2018 年 3 月 4 日
金岡保之	ICT を活用した宮崎の 魅力発信の研究 ～インバウンド旅行者の為の 総合パッケージモデル構想～	実践経営学会 60 回大会	2017 年 9 月 10 日
金岡保之	ICT を活用した宮崎の魅力 発信の研究	宮崎大学産学・地域連 携センター「第 24 回 技術・研究発表交流会」	2017 年 9 月 22 日
根岸裕孝	宮崎県川南町の軽トラ市の 経済効果とその可能性について	実践経営学会 九州・沖縄支部例会	2018.3.10
丹生晃隆、横田正幸、 小林幸一	産学連携による塗料乾燥評価 装置の研究開発	産学連携学会 第 15 回大会	2017 年 6 月 16 日
戸敷 浩介, 内藤 博敬, 劉庭秀, Erdenedalai Baatar, Buyantogtokh Choiijilsuren, Javzandolgor Tserendorj, Bolorchuluun Shukhee	モンゴル国ウランバートル市 周辺土壌における鉛汚染調査	第 26 回環境化学会 研究討論会	2017 年 6 月

宮崎大学地域資源創成学部紀要 第1号

内藤博敬, 戸敷浩介, 劉庭秀, Erdenedalai Baatar, Buyantogtokh Choijilsuren, Javzandolgor Tserendorj, Bolorchuluun Shukhee, 谷幸則	モンゴル・ウランバートル市近郊の遊牧家畜を対象とした血中鉛汚染調査	第26回環境化学会研究討論会	2017年6月
戸敷浩介, 内藤博敬, 劉庭秀	モンゴル国の都市化とモータリゼーションに由来する環境汚染が遊牧業に与える影響	環境科学会2017年会	2017年9月
田中博春, 馬場健司, 田中充, 井上果子	気候変動適応技術の普及要因～北海道農業の事例からの考察	日本気象学会2017年度春季大会	2017年5月
Kako INOUE, Shinichi TAKESHITA, Yuki TSUGUMA, Tomonori TASAKI, Muneyuki KAI, Ichiro FUJIKAKE	Takachihogo-shiibayama Mountainous Agriculture and Forestry System- A Cradle of Japanese Mythology Nurturing Forests and Traditional Culture -	The 4th Conference of East Asia Research Association for Agricultural Heritage Systems (ERAHS)	2017年7月
Kako INOUE	Social Innovation in Japan-Vietnam partnership for sustainable agriculture and rural development	The 3rd Sakura Lotus International Seminar on Agriculture and sustainable Rural Community Development	2017年8月
井上果子	山間地の伝統文化継承に見る新たな農村文化担い手の形	農村計画学会2017年度秋期大会	2017年11月
山崎有美	近未来のフードサイエンスの展望～私がこのテーマにたどり着いた理由～	第23回フードサイエンスフォーラム学術集会シンポジウム講演	2017年9月10日
山崎有美, 山下義信, 山口憲一, 長友るみ, 島田友樹	食用かんしょの糖度・糖組成解析及び官能評価	第24回技術・研究発表交流会	2017年9月22日
山崎有美, 井上めぐみ, 谷口隼, 太田優磨, 福島三穂子, 藤井久美子	宮崎美食比賽	1st International "Miyazaki Gourmet Contest"	2017年11月18日

H29 年度中（H 29 年 4 月～H 30 年 3 月）における研究等活動状況

Mihoko Fukushima	Ogawa Sakugoya Mura: The revitalisation of a rural community through cultural and environmental tourism	The 13th International Conference "Asian Community Knowledge Network for the Economy, Society, and Environmental Stability", Sheraton Convention Centre, Miazaki, Japan	2017 年 7 月
Mihoko Fukushima	Global Experience: Grasping different values and ideas through fieldwork in Vietnam	The 3rd Sakura Lotus International Seminar on Agriculture and sustainable Rural Community Development	2017 年 8 月

専門講演			
著者名	講演題目名	講演会等名	年月日（西暦）
吉田雅彦	中小企業の産学官連携の人的 ネットワークー宮崎県、 岩手県の事例からー	NPO 地域産業 おこしの会	2017 年 05 月 24 日
吉田雅彦	観光の重要性 これからの 「観光」に求められるもの	観光みやざき創生塾	2017 年 06 月 26 日
吉田雅彦	地方創生を考える	宮崎実業クラブ例会	2017 年 07 月 12 日
吉田雅彦	宮崎県北部広域事務組合におけ る地方創生や広域連携のヒント	宮崎県北部広域行政 事務組合幹事会 (市町村企画担当課長)	2018 年 02 月 01 日
吉田雅彦	中小企業とオープン イノベーション	県北法人会青年部 3 支部例会	2018 年 02 月 13 日
吉田雅彦	宮崎県北部広域事務組合におけ る地方創生や広域連携のヒント	県北部広域行政事務 組合理事会（首長）	2018 年 02 月 19 日
谷田貝 孝	「イノベーション教育の現状 と宮崎での展開」	「霧島工業クラブ例会」	2017 年 1 月 13 日
谷田貝 孝	「新たな社会科学の知見による 社会的課題解決の可能性」	「輝けみんなのいのち」	2017 年 10 月 14 日
熊野 稔	「道の駅」の災害対応と地域 振興について・・・東日本大震 災等への対応を踏まえて・・・	第 10 回中部 ブロック「道の駅」 駅長会議 基調講演	2017 年 6 月 28 日（水） 13:30～17:00 ウィルあいち 名古屋市

宮崎大学地域資源創成学部紀要 第1号

熊野 稔	地域資源を活用した 地域振興・まちづくり	2017年 東京 夢ナビライブ	2017年7月22日 東京ビックサイト
熊野 稔	道の駅は地域革新	2017年 東京 夢ナビライブ 夢ナビトーク	2017年7月22日 東京ビックサイト
熊野 稔	都市計画・まちづくりから 紐解く観光	宮崎大学オープン キャンパス 「観光を専門分野 から紐解く」	2017年8月10日11日 宮崎大学
熊野 稔	これからの産学官連携について ～宮崎大学地域資源 創成学部の取組～	一般社団法人九州 経済連合会「行財政 委員会平成29年度 第2回企画部会」	2017年8月31日 九州経済連合会 会議室 福岡市
熊野 稔	道路交通環境と安全運転管理	2017年度宮崎県 安全運転管理者講習会	2017年10月17日
熊野 稔	市民・高校生のための地域資源 を活用した観光まちづくり	宮崎大学公開講座 2017年度後期	2017年10月21日(土) 宮崎大学まちなか キャンパス(宮崎市若草通)
熊野 稔	風景を考える QandA	日本風景街道大学	2018/1/6 宮崎大学 総括セッション コメンテーター
熊野 稔	道の駅と地方創生	広島大学大学院 工学研究院	2018年1月18日
熊野 稔	子育て支援と学校まちづくり	平成29年度宮崎県 子育て支援ネット ワーク形成資質向上 事業子育て支援団体と 地域社会資源の 活用事業 講演会	2018年2月22日 子育て支援を語る会 宮崎県企業局 県電ホール
熊野 稔	西都・妻湯プロジェクトに おけるレンタサイクルシェア システム及び健康ウォーキング コースのまちづくり	平成29年度 宮崎大学西都・妻湯プ ロジェクト研究報告会	2018年2月23日 西都市役所
熊野 稔	須木の村おこしを考える 全国参照事例から	基調講演及びパネル ディスカッション コーディネーター 小林市「すきむら づくり協議会」 シンポジウム	2018年3月17日土曜日 「小林市すきむら づくり協議会」
金岡保之	連携プロジェクトの1つとして 「ICTを利用した門川町の 魅力発信プロジェクト」を発表	宮崎県門川町と国立 大学法人宮崎大学との 連携事業報告会、 包括連携協定調印式	2017年6月5日
金岡保之	ICTを活用した宮崎の魅力を 国内外に発信する試み	小林高校出前講義	2017年6月17日
金岡保之	日南市の魅力を国内外へ情報 発信する研究について	日南高校出前授業	2017年7月15日
金岡保之	青島温泉と地域創生研修プラン ～国立大学法人宮崎大学地域 資源創成学部 准教授 金岡保之氏に学ぶ～	熊本県龍田自治会	2017年11月10日

H29 年度中（H 29 年 4 月～H 30 年 3 月）における研究等活動状況

金岡保之	ICT を活用した宮崎の魅力発信の研究	台湾高雄高校学生・教員に対して研究について発表	2017 年 12 月 25 日
金岡保之	ICT を利用した門川の魅力発信事業～インバウンド旅行者を呼び込むための総合パッケージモデル～	門川町・宮崎大学連携事業年次報告会	2018 年 2 月 28 日
金岡保之	ICT を活用した宮崎の魅力発信の研究	台湾大葉大学外国語学部応用日本語学科で研究発表	2018 年 3 月 19 日
根岸裕孝	宮崎大学地域創成学部の取り組み	日本学術会議地域研究委員会地域学分会	2017 年 5 月 14 日
根岸裕孝	実践教育は大学・地域企業を変えるのか？	宮崎県中小企業家同友会産学官民連携部会	2017 年 6 月 9 日
根岸裕孝	なぜいま地方自治体で協働なのか？（協働総論）	宮崎市市町村振興協会	2017 年 8 月 28 日
根岸裕孝	経済の基礎	宮崎県自治学院	2017 年 9 月 12 日
根岸裕孝	実践教育は大学・地域を変える	宮崎こばやし熱中小学校	2017 年 10 月 14 日
根岸裕孝	地方創生と地域づくり	門川町教育委員会	2018 年 3 月 15 日
丹生晃隆	改めて、インキュベーション施設の意義を考える―支援活動と成果に関わる研究結果から―	北陸インキュベーションフォーラム	2018 年 2 月 15 日
戸敷浩介	中古品の海外輸出に関する現状と課題	平成 29 年度市町村廃棄物処理等に関する研修会（宮崎県）	2018 年 1 月
戸敷浩介	科学と社会の新たな関係	生活の中の安全を考えてみよう―高校生のためのリスク学入門―（静岡県立大学）	2018 年 3 月
Kako INOUE	Development of VN-Japan research & education platform for sustainable rural development	Reunion Symposium: UOM Alumni Association in Vietnam, Sakura Science Seminar in Vietnam	2017 年 9 月
井上果子	社会変容と神楽の継承	世界農業遺産椎葉村シンポジウム第 20 回地球研地域連携セミナー	2017 年 10 月
井上果子	神楽はどのように続いていくのか？	GIAHS アカデミー特別講座	2017 年 10 月
山崎有美	そもそもボランティアってなんだっけ？	第 1 回ボランティア入門講座	2017 年 4 月 27 日

宮崎大学地域資源創成学部紀要 第1号

山崎有美 .	宮崎伝統野菜糸巻きダイコンを基軸とした異分野融合型商品開発 .	第27回西日本食品産業創造展 .	2017年5月18日
山崎有美 .	食 x 宮崎在来野菜 .	宮崎の在来野菜展 .	2017年7月28日
山崎有美 .	栄養機能食品「みやざきビタミンピーマン」 .	Karada Good ☆ Miyazaki ☆ランチセミナー .	2017年12月13日

報告書 (学術調査報告書・専門報告書等)			
著者名	報告題名	報告先	年月 (西暦)
熊野稔	西都市妻湯プロジェクト・健康ウォーク・サイクルコース検討2017年版報告書	日南株式会社 西都市	2018年3月
熊野稔	小林市地方創生プロジェクト 小林市中心市街地活性化をはじめとする持続可能な地域づくりに関する研究 2017年版報告書	小林市	2018年3月
撫年浩、渡邊一博	筋間脂肪の成長様式が胸最長筋の成長に及ぼす影響	畜産ニューテック協会 平成29年度研究助成事業	2018年3月
撫年浩	世界農業遺産地域の肉用牛生産及び家畜市場の特徴について	世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域活性化協議会	2018年3月
宮木健二	宮崎市青島内海地区地域のお宝発掘・発展・発信補助金事業報告書	宮崎市	2018年2月
井上果子	第11章 神楽の継承と現代的意義： 高千穂郷椎葉山地域の奉納実績・神楽奉仕者属性調査結果報告 (「世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域に関する研究」宮崎大学GIAHS研究グループ)	宮崎県	2018年3月
山崎有美、金友麻莉那 .	大学の窓から～市民活動、ボランティアへの取り組み～ .	夢交差点 Vol.68, 7頁 .	2017年10月
山崎有美 .	「日本のひなた宮崎県」を象徴する果物、「完熟きんかん」 .	みやざきブランド推進本部 1st Karada Good ☆ Miyazaki 刊行紙, 3-4頁 .	2017年12月
山崎有美 .	みやだいCOC事業最終成果報告書 .	みやだいCOC事業最終成果報告書 .	2017年3月
土屋有	地域課題解決型ビジネス企画を通じた地域資源理解及び実践機会の創出報告書	宮崎市	2018年3月

H29 年度中（H 29 年 4 月～H 30 年 3 月）における研究等活動状況

科学研究費			
研究者 (代表者にアンダーライン)	研究課題名	研究種目	実施年度
<u>梶田佳孝</u> 、出口近土、 吉武哲信	車両の消毒活動を考慮した 交通流シミュレーションの開発 とそれに基づく設置点の検討	基盤研究 (C)	2015 年度～ 2017 年度
宮町良広・山本健児・ 大呂興平・根岸裕孝・ 藤川昇悟・中澤高志	地域経済発展におけるネット ワーク型とロカリティ型の 統合に関する研究	基盤研究 (B) (一般)	2017 年度
丹生晃隆	中小ベンチャー企業支援に おける公的支援機関の役割 に関する研究	基盤研究 C	2015 年度～ 2017 年度
<u>戸敷浩介</u> 、内藤博敬、 劉庭秀	モンゴル国のモータリゼーシ ョンに起因する重金属汚染の実態 と遊牧業への影響	基盤研究 B	2015-2018
<u>戸敷浩介</u> 、内藤博敬、 劉庭秀	モンゴル国における自動車廃蓄 電池の利用実態と再活用の 可能性に関する研究	挑戦的萌芽研究	2014-2017
<u>山崎有美</u>	食用植物由来の機能性微粒子 に着目した乳がん抑制作用 に関する研究	若手研究 (B)	2017～ 2019 年度
<u>福島三穂子</u>	相互行為から見る中山間地域へ の移住の実態：移住者と地元者 の語りにおける境界線と融合	基盤研究 (C)	2017 年度～ 2019 年度

助成・受託研究			
研究者 (代表者にアンダーライン)	調査・研究課題名	受託先・団体名	実施年度
撫年浩、渡邊一博	筋間脂肪の成長様式が 胸最長筋の成長に及ぼす影響	畜産ニューテック協会 平成 29 年度 研究助成事業	2017 年度
撫年浩	コブラミール給与が黒毛和種 肥育牛の産肉形質の経時的変化 と肉質に及ぼす影響	渡邊ファーム	2017・2018 年度
金岡保之	ICT を利用した門川の 魅力発信事業 ～インバウンド旅行者を 呼び込むための 総合パッケージモデル～	宮崎県門川町	2017 年から 2018 年の 2 年間
根岸裕孝	持続可能な地域づくり に関する研究	綾町	2017 年度
根岸裕孝 宮木健二	学生参画によるコミュニティ ビジネスを通じた地域課題の 解決に関する研究	宮崎市	2017 年度
<u>戸敷浩介</u>	一般廃棄物・リサイクルの 広域化に関する GIS を用いた 統合的評価手法の開発	旭硝子財団	2015-2017

戸敷浩介、井上果子、 近藤友大、河野円樹	窒素の需給バランスが地域社会の持続可能性に与える影響に関する研究—宮崎県の農畜産業と農山村地域を中心に—	ニッセイ財団	2016-2017
戸敷浩介、井上果子、 近藤友大、河野円樹	ニッセイ財団環境問題研究助成	ニッセイ財団	2017年度
山崎有美	くしまオリジナルブランド認証推進に関する研究	学外 くしまオリジナルブランド推進協議会	2017年度
山崎有美、福島三穂子、 藤井久美子	宮崎だからできる！観光と食から創(う)まれる台湾誘客プロジェクト	学外 宮崎市	2017年度
福島三穂子	「綾町の魅力を海外観光客にアピール：地域と連携した実践的英語教育」(綾生物圏保存地域の生態系の保全と持続可能な利活用の調和に関する研究)	宮崎県東諸県郡綾町	2017年度
土屋有	自殺予防のためのコミュニケーションポイント分析及び戦略策定	宮崎県	2018年2月

資金を得た研究プロジェクト			
研究者 (代表者にアンダーライン)	研究プロジェクト名	学外・学内・学部内の別と名称	実施年度
入谷貴夫	宮崎大学の教育研究が地域に及ぼす経済効果の分析	宮崎大学学長	2017年度
谷田貝孝	「イノベーション創出方法に関する共同研究」	学外 (宮崎太陽銀行)	2017年度
谷田貝孝	「朝モグで Karada Good! プロジェクト」	学外 (みやざきの食と農を考える県民会議)	2018年度
谷田貝孝	「イノベーション創出方法に関する知識普及のためのプログラム開発及び実施(人材育成)：(宮崎市地方創生人材育成支援事業)」	学外 (宮崎市)	2018年度
熊野稔	西都市妻湯プロジェクト	学外	2017年度
熊野稔	小林市中心市街地活性化をはじめとする持続可能な地域づくりに関する研究	学外	2017年度
地域資源創成学部教員 (代表：撫年浩)	”おいしさ”を科学した宮崎県農産物の販路拡大及び観光客集客に関する研究	学内：平成28・29年度戦略重点研究	2016・2017年度
宮木健二	宮崎市青島内海地区地域のお宝発掘・発展・発信補助金事業	学外	2017年度
根岸裕孝 宮木健二 桑野斉	宮崎市地域貢献学術研究助成金事業	学外	2017年度

H29 年度中（H 29 年 4 月～H 30 年 3 月）における研究等活動状況

宮木健二	旧青島地域センター利活用プロジェクト	学内	2017 年度
宮木健二	青島新農産資源開発と 6 次化のための基礎研究	学部内	2017 年度
藤掛一郎、竹下伸一、西和盛、他 7 名	宮崎県：世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域に関する研究	学外 宮崎県	2017 年度
井上果子、竹下伸一、福島三穂子	宮崎県：県内文化財を核とした地域資源の活用による地域活性化研究	学外 宮崎県	2017 年度
足立文美恵、丸山亜子、井上果子	育児に関わる男女の参加と雇用の課題について	学内 戦略重点経費	2017 年度
山崎有美、撫年造他.	”おいしさ”を科学した宮崎県農産物の販路拡大及び観光客集客に関する研究.	学内 戦略重点経費	2016～2017 年度
山崎有美.	地域農業とフードビジネス.	学内 基礎教育重点配分経費	2017 年度
山崎有美、大島達也他.	ミルクキンカンプロジェクト（高吸収性ナノβクリプトキサンチン製剤の開発と加工食品への展開）.	学内 戦略重点経費	2017 年度
山崎有美、池田正造他.	宮崎ベジカルカルタの構築とそれに基づく発展研究.	学内 戦略重点経費	2017 年度
山崎有美.	五ヶ瀬産特産品の市場開拓～宮大生による食材活用プロジェクト～.	学内 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業 地域ブランド 創出支援経費	2017 年度

作 品			
研究者 (代表者にアンダーライン)	作品名	作品の内容等	作成年月など
宮木健二	志峰之盃 FUJI	延岡ヒノキ材と国産藍による日本酒酒器	2017 年 9 月
宮木健二	風削之柀 TOMO	延岡ヒノキ材と国産藍による日本酒酒器	2017 年 9 月
宮木健二	豊優之杯 FUKU	延岡ヒノキ材と国産藍による日本酒酒器	2017 年 9 月
宮木健二	堆時之杯 HACHI	延岡ヒノキ材と国産藍による日本酒酒器	2017 年 9 月
宮木健二	雫之傾注器 ENISHI	延岡ヒノキ材と国産藍による日本酒酒器（デキャンタ）	2017 年 9 月
山崎有美、吉村優他.	五ヶ瀬パンツェロッティ.	五ヶ瀬町の特産品を生かした食品を開発、販売を行った。	2015~2017 年度

受賞・表彰			
受賞者 (代表者にアンダーライン)	受賞名・授与者・団体など	授与・受賞の内容等	授与年月日等
宮木健二	第2回 ANA CreativeAward グランプリ受賞 (全日空株式会社)	開催テーマ「家で、外で、日本酒をもっと。」に対する、「ジャパンブルーと、まずは一献。」のタイトルによる、延岡ヒノキ+国産藍による日本酒酒器5点のデザインプロデュース	2017年9月
宮木健二	第19回福岡デザインアワード 2017 DesignPrize 受賞 (福岡県・福岡県産業デザイン協議会)	「AOLA PREMIUM BEER TUMBLER」 国産カエデ材+国産藍によるピアタンブラーのデザインプロデュース	2017年11月
宮木健二	平成29年度宮崎大学 教員教育活動表彰		2017年12月
丹生晃隆	教員教育活動表彰	宮崎大学	2017年12月21日